

平成 25 年 12 月 19 日

会員各位

(一社) 下関市薬剤師会 事務局

下関市医療・介護ネットワークより下記合同研修会の案内が届きました。事務局で取りまとめて申込みますので、参加を希望される方は、1月10日(金)までに、下関市薬剤師会(FAX: 256-9019)へご連絡下さい。

合同研修会のご案内

下関大腿骨頸部骨折・脳卒中地域連携パス研究会会長 木下祐介
下関市医療・介護ネットワーク代表 鮎山 晶
下関市医師会「かかりつけ医養成講座」担当理事 鮎山 晶

平成26年1月より、下関大腿骨頸部骨折・脳卒中地域連携パス研究会の連携パスが、第3段階まで運用されることとなりました。パスにおける「第1段階」は急性期病院を、「第2段階」は回復期リハビリテーション病院を、そして「第3段階」はかかりつけ医による日常診療や、在宅医療あるいは介護施設での療養生活を意味します。

いま、回復期リハビリテーションの医療現場から、患者さんのホームグラウンドである自宅や施設での生活支援に向けて、切れ目のないケアが必要とされています。

医療、介護、行政の「多職種協働」を支援するための合同研修会を企画しました。ご多忙の折ではありますが、ぜひご参加ください。

日時 : 平成 26 年 2 月 1 日 (土)
14:00~16:30 (※受付開始 13:30)

会場 : シーモール・ホール (シーモール 4F)

参加費 : 無料 (山口県による在宅医療推進事業の一環として開催します)

対象者 : 医療・介護・福祉・行政、各分野の関係者の皆様 (山口県全域)

申込先 : 下関市薬剤師会事務局 FAX: 256-9019

申込締切日 : 平成 26 年 1 月 10 日 (金)

◆プログラム◆

第1部 : 専門職からのプレゼンテーション

- ① 回復期リハビリテーション病院の医師の立場から
どのような患者さんが対象ですか？
治療のうえで大切にしていることは何ですか？
第3段階のケアスタッフに伝えたいことは何ですか？
- ② 回復期リハビリテーション病院のメディカル立場から
どんなケアをしているのですか？
ケアするうえで大切にしていることは何ですか？
第3段階のケアスタッフに伝えたいことは何ですか？
- ③ 回復期リハビリテーション病院のMSWの立場から
どのような調整をしているのですか？
第3段階ケアスタッフに伝えたいことは何ですか？
- ④ 在宅主治医の立場から
在宅医療で大切なこと、苦労することは何ですか？
第2段階ケアスタッフに伝えたいことは何ですか？
- ⑤ 訪問看護師の立場から
訪問看護で大切なこと、苦労することは何ですか？
第2段階のケアスタッフに伝えたいことは何ですか？
- ⑥ ケアマネジャーの立場から
ケアマネとして大切なこと、苦労することは何ですか？
第2段階のケアスタッフに伝えたいことは何ですか？

第2部 : 「グループ・ワーク」

専門職のプレゼンテーションを聴いて感じたこと、疑問に思うこと、尋ねてみたいこと

参加申込書

下関大腿骨頸部骨折・脳卒中地域連携パス研究会
下関市医療・介護ネットワーク
下関市医師会「かかりつけ医養成講座」

} 合同研修会（2月1日（土）開催）
に参加申込します。

薬局名： _____

氏名： _____

氏名： _____

氏名： _____

氏名： _____

提出先：FAX 256-9019 締切：1月10日（金）